



今泉 信明  
(市民連合クラブ)

## 産業動物診療獣医師の確保を

### 関係機関と協力し 課題解決に努める

**議員 畜産業において重要な役割を担っている産業動物診療獣医師の確保について、市の考えは。**

**市長** 当市では現在7名の開業獣医師が産業動物診療に携わっており、全員が65歳前後と高齢化が進んでいます。一方で若い獣医師が就業していない状況にあることから、県が実施する職場体験研修の受け入れ先として市内の放牧場等を申し出ており、当市の就業につながるよう働きかけています。

今後とも県や関係機関と協力しながら、獣医師確保の課題解決に努めてまいります。



獣医師確保のために北里大学と連携を

**議員 北里大学と連携して当市に残るよう学生を育成する、もしくは誘導する考えは。**

**農林商工部長** 毎年、大学との懇談会や学生と直接意見交換ができる場などの機会を通じて、一人でも多くの学生が卒業後も当市に残ってもらえるよう取り組んでいます。

**議員 県外から導入する家畜(牛)の防疫対策について、市はどのように取り組んでいるのか。**

**農林商工部長** 出荷元の農場には、家畜伝染病予防法による県の定期検査の受診が義務づけられています。現在、市が支援している肉用牛優良繁殖雌牛は、県外市場から導入後、直ちにヨーネ病検査を実施しています。

**議員 今後、新たな対策に取り組む考えは。**

**農林商工部長** 全国的に増加傾向にある牛白血病対策について、家畜保健衛生所の指導のもと、自主検査を働きかけて実施しています。

はちまるごーまる

## 8050問題への対応は

### 各種相談窓口を設けて 取り組む



堰野端 展雄  
(自民公明クラブ)

専門医によるこころの相談、生活困窮自立相談支援窓口での就労支援、高齢者総合相談で対応しています。今後も市民と行政、地域を支える団体等との連携協働により対応していきたいと考えています。

**議員 全国の地方自治体が実施した職員採用試験の競争倍率が減少している。当市の職員採用の現状は。**

**総務部長** (左表参照)

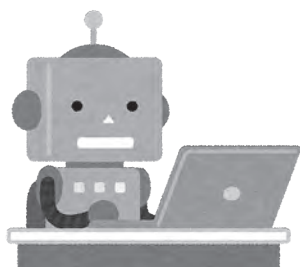
平成(年度)	受験(人)	採用(人)
28	113	17
29	95	15
30	66	7

**議員 類似団体と比較して職員数が少ないが、今後もこの傾向で行くのか。**

**総務部長** 当市は人件費を抑えて行政運営に取り組んでおり、これ

以上職員を減らすことに限界も近づいていますが、AI(人工知能)やRPA(※)により人件費を抑制する余地もあると考えています。今後も最小の経費で最大の効果を上げるといふ地方自治の基本原則のもと、適切な労務管理を行いながら職員の定員管理に努めたいと考えています。

※ これまで人間が行ってきた大量のデータ入力や、単純・定型的な転記作業などのパソコン操作をソフトウェアにより自動化するもの



RPA 導入で市の業務の効率化を